

第77回全日本総合女子ソフトボール選手権大会

京都府予選及び第79回国民スポーツ大会京都府選手選考会実施要項

主催 京都府・京都府教育委員会・(公財)京都府スポーツ協会・京都府ソフトボール協会
主管 京都市ソフトボール協会
会期 令和7年5月11日(日) 予備日18日(日)
会場 京都市三栖公園グラウンド

参加資格 2025年度(公財)日本ソフトボール協会に加盟登録を完了したチームであり各支部より推薦されたチームであること。
チームの中に公認コーチ・公認スポーツ指導員の有資格者がいること。
また、大会当日資格等の提出を求められた際、提出できるよう持参すること。
・当日受付で指導者資格証と身分証明(顔写真入り)で本人確認のチェックをさせていただきますので宜しくお願い致します。

参加チーム数 1. 各支部協会の出場は、原則として1チームとする。
2. 前年度近畿予選チームはシードチームとして大会参加を認める。
3. 大会主管協会より別に1チームの推薦出場を認める。
4. 京都府協会が特別に認めた推薦チームの大会参加を認める。
① (公財)日本ソフトボール協会への登録チーム数の多い支部協会。
② 数多く出場し、常時上位にランクされたチームの推薦。
③ ここ数年優秀な選手を育成したチームの推薦。
④ 支部協会より4チーム以上の上場は認めない。
(注) なお、希望のチームは、予備チームとして締め切りまでに申し込んで下さい。但し、出場できない場合もあります。

チーム構成 ①監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内とする。
②監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手欄に記入し登録をすること。(申込以降のメンバー変更は認めない)
③スコアラーとしてのベンチ入りは、公式記録員有資格者のみ。

試合方法 ①7回戦トーナメント方式、3回15点、4回10点、5回以降7点差以上の場合はコールドゲームを採用、8回以降は、タイブレーカーを適用。
②上位2チームを京都府代表チームとし、近畿大会の出場権を与える。

審判員・記録員 京都府ソフトボール協会所属公認審判員・公式記録員

ルール 2025年(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールを適用するが、一部特別ルールを設ける。その他、特別の事態については、大会本部が決定する。

試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定 革3号球(内外ゴム社製)

(裏面に続く)

傷 害 処 置 選手が試合中に傷害を受けた場合、主催者は応急処置のほか、責任は負わない。
(参加者は、全員健康保健証を持参すること)

申 込 み 方 法 出場資格を得たチームは別紙関係書類に必要事項を明記の上、各所属支部協会の事務局よりメールで京都府協会 softball@r2.dion.ne.jpに4月23日(水)までに必着するように申し込むこと。

参 加 料 1チーム 15,000円

振 込 先 等 4月23日(水)までに、チーム名を明記の上、下記の口座に振込むこと。
① 振込口座(京都中央信用金庫 西院支店 普通1091382)
② 口座名義(京都市ソフトボール協会村上悦造くムラカミエツゾウ)
または、抽選日当日の持参も可とする。

組 合 せ 抽 選 抽選会は4月25日(金)午後7時より京都市右京ふれあい文化会館会議室において主催者及び主管協会立ち合いのもと、公開抽選によって行う。(代理抽選可)

問 合 せ 先 中止決定 当日午前7時00分
(京都市ソフトボール協会一般部長 平井靖之 携帯 090-3037-4971)
(京都市ソフトボール協会一般部事務局 諏訪忠司 携帯 090-3713-7672)

そ の 他

- ・各チームは試合予定1時間前には、大会本部において受付をすること
- ・指導者資格有者は、資格証と身分証明書と併せて、受付時に必ず提示すること。
- ・出場チームは必ず監督(引率責任者がいる場合は引率責任者)によって引率され、監督(引率責任者)は選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
- ・全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
※組み合わせ抽選終了後の出場辞退も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
棄権チームに対する処置は日本協会倫理委員会で審査し日本協会理事会で決定する。
- ・大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。